
平成20年度（第18回）日本素材物性学会年会次第

日 時：平成20年6月17日（火）

会 場：秋田ビューホテル（Tel 018-832-1111）

- 研究発表（午前の部）A ルーム，B ルーム 9:00～11:55
- 研究発表（午後の部）A ルーム，B ルーム 12:50～15:45
- 役員会 12:00～13:00
- 総会ならびに山崎賞・若手論文賞授賞式 15:50～16:25
- 特別講演 16:30～17:20
- 懇親会ならびに優秀論文発表賞授賞式 17:30～19:30

研究発表プログラム

講演時間（講演12分，質疑3分）

● A ルーム（午前の部）

座長 熊谷 誠治（秋田県立大学・システム科学技術学部） 9:00～10:15

- A-1 爆轟圧力測定用の PVDF 圧力センサーの応用研究 —ニトロメタン-金属系混合物の爆轟反応特性— (日本工機(株))
○村田健司, 加藤幸夫
- A-2 塑性変形した金属棒断面の観察結果による二層型圧電振動子を用いた2次高調波および分調波の検出結果の考察 (秋田大・工学資源)
○福田 誠, 鎌田真一, 今野和彦
- A-3 光学的方法を用いた Lamb 波の金属板表面の振動速度測定 (秋田大・工学資源)
○工藤良太, 今野和彦
- A-4 傾斜分極型平面振動子を用いた有限振幅のガイド波の発生実験 (秋田大・工学資源)
○佐々木孝一郎, 今野和彦
- A-5 循環型粉砕機 (SCミル) における石灰石の微粉砕操作条件の検討 (¹山形大・大学院, ²山形大・工, ³三井鉱山(株))
○小竹直哉¹, 佐藤一光², 幕田 翔², 郡司 進³, 毛塚博明³

座長 福田 誠（秋田大学・工学資源学部） 10:25～11:25

- A-6 口唇の動き特徴への時系列および体調変化の及ぼす影響に関する検討 (秋田大・工学資源)
○安東由美, 景山陽一, 西田 眞
- A-7 色情報と形状情報を用いた情景画像における看板内文字列領域抽出に関する検討 (秋田大・工学資源)
○大館賢史郎, 景山陽一, 西田 眞

A-8 ランドサット ETM+データを用いた鳥海山沿岸海域における地下水湧出地点の特徴解析 (秋田大・工学資源)
○柴田智恵子, 景山陽一, 西田 眞

A-9 顔の経時変化に対応した表情認識モデルの進化学習に関する検討 (秋田大・工学資源)
○佐藤瑞穂, 石井雅樹, 石沢千佳子, 西田 眞

● A ルーム (午後の部)

座長 城戸 修 (TDK(株)) 12:50~14:20

A-10 SUS316L 鋼粗大柱状晶を用いた粒界腐食の加工度の影響 (一関工業高等専門学校)
○伊藤和也, 佐藤昭規

A-11 ナノスケール PbO₂ を用いた新型鉛蓄電池の充放電特性 (1秋田大・大学院, 2秋田大・工学資源)
○伊藤邦広¹, 田口正美²

A-12 Al と Zr の同時電析による Zr を含む Ni アルミナイド膜の作製とその耐サイクル酸化性 (1秋田大・大学院, 2秋田大・工学資源, 3北海道大・大学院)
○横田剛志¹, 福本倫久², 原 基², 成田敏夫³

A-13 溶融塩電析法による Y を含む Ni アルミナイド膜の作製とその耐サイクル酸化性 (1秋田大・大学院, 2秋田大・工学資源, 3北海道大・大学院)
○富谷和正¹, 佐藤菜花², 福本倫久², 原 基², 成田敏夫³

A-14 パルス電源を用いた発生初期の陰極点の挙動調査 (秋田県立大)
○新井優作, 杉本尚哉, 熊谷誠治, 武田紘一

A-15 プラズマアーク電極を使用した溶融塩電解技術の開発 (秋田県立大)
○堀内建佑, 熊谷誠治, 杉本尚哉, 武田紘一

座長 廣瀬 孝 (青森県工業総合研究センター) 14:30~15:45

A-16 籾殻炭の堆肥から発生するアンモニアの吸着除去効果 (1秋田県立大, 2秋田県農林水産技術センター畜産試験場, 3秋田県産業技術総合研究センター)
○熊谷誠治¹, 佐々木浩一², 遠田幸生³

A-17 籾殻に由来する高強度炭素材料のバイナドレス製造 (秋田県立大)
○佐々木惇也, 熊谷誠治, 杉本尚哉

A-18 籾殻活性炭の畜舎汚水の浄化効果 (1秋田県立大, 2秋田県農林水産技術センター畜産試験場)
○青木雄太¹, 熊谷誠治¹, 金澤伸浩¹, 佐々木浩一²

A-19 マイクロ・メソポーラス成型籾殻活性炭 (1秋田県立大, 2(株)ジャパンエナジー)
○石沢浩隆¹, 熊谷誠治¹, 杉本尚哉¹, 武田紘一¹, 戸井田康宏²

- A-20 粉殻焼成粉体を利用したプラスチック複合材料の導電性制御 (山形大・大学院, 山形大・工)
○金田充弘¹, 菅原幸樹², 飯塚 博¹

● B ルーム (午前の部)

座長 藤原 一彦 (秋田大学・工学資源学部) 9:00~10:30

- B-1 Upper rim 修飾リン酸ジエチルエステル-チアカリックス [6] アレーンの合成条件の検討 (秋田大・工学資源)
○端谷雄介, 山田 学, 近藤良彦, 濱田文男
- B-2 チアカリックス [4] アレーン-カリウム錯体の Zipper 型超分子集合体の形成 (秋田大・工学資源)
○山田 学, 近藤良彦, 濱田文男
- B-3 Selective Extraction of Precious Metal from Automotive Catalyst Residue And Metal Solution by Thiocalix [6] arene Derivative-Amidothiocalix [6] arene (秋田大・VBL, 秋田大・工学資源)
○李 春斌¹, 山田 学², 赤間三浩², 近藤良彦², 濱田文男²
- B-4 pH 依存によるチアカリックス [6] アレーン-カルボン酸の抽出特性 (秋田大・工学資源, 秋田大・VBL)
○赤間三浩¹, 島川良文¹, 山田 学¹, 李 春斌², 近藤良彦¹, 柴山 敦¹, 濱田文男¹
- B-5 ローダミン修飾シクロデキストリンの pH 変化に伴う可逆的構造変化 (秋田大・工学資源)
○武田 茜, 長谷川拓人, 近藤良彦, 濱田文男
- B-6 Lower rim 修飾チアカリックス [6] アレーン・アセトニトリル化体の金属抽出能 (秋田大・工学資源, 秋田大・VBL)
○島川良文¹, 赤間三浩¹, 山田 学¹, 李 春斌², 近藤良彦¹, 柴山 敦¹, 濱田文男¹

座長 村田 健司 (日本工機株) 10:40~11:55

- B-7 常温硬化型路面補修材の基礎物性および硬化時期の簡易判定手法の検討 (大林道路株/秋田大・大学院, 秋田大・工学資源, 大林道路株)
○鈴木 徹¹, 加賀谷誠², 高橋哲躬³
- B-8 ダイス出口孔傾斜押し加工システムによる可変螺旋形状製品の成形 (一関工業高等専門学校, 福井大・工)
○坂下訓康¹, 新川真人², 佐藤昭規¹
- B-9 使用済み FRP より回収したガラス繊維を活用したリサイクル FRP に関する研究 (株)国土社, 青森県工業総合研究センター, 北星レジン工業(株)
○市川友博¹, 齋藤一志¹, 小笠原大二¹, 岩崎洋一¹, 廣瀬 孝², 對馬弘海³
- B-10 製錬残渣からの有価金属回収と処理に関する研究 (秋田大・工学資源, 合同資源産業(株))
○小野瑛基¹, 田中康裕¹, 高崎康志¹, 柴山 敦¹, 大和谷温², 樋口康則², 砂川 茂²

- B-11 層状化合物と界面活性剤から合成した無機-有機複合体の塩基触媒としての評価 (秋田大・工学資源)
○小笠原正剛, 佐々木一樹, 天本優作, 阿部康輔, 加藤純雄, 中田真一
- B ルーム (午後の部)
座長 近藤 良彦 (秋田大学・工学資源学部) 12:50~13:50
- B-12 米代川における河川水中の溶性ケイ酸の濃度とその特徴 (秋田県立大・生物資源科学)
○木口 倫, 澤田千景, 松尾かんな, 片野 登
- B-13 霧の汚染に対する大気粒子状物質 (PM) の寄与 (1秋田大・工学資源, 2紀本電子工業(株), 3兵庫教育大)
○菊地良栄¹, 安倍雄大¹, 田村宣寿¹, 紀本岳志², 尾関 徹³, 小川信明¹
- B-14 韓国で降水をもたらした空気塊が日本の各都市でも降水をもたらした場合に関する検討 (1秋田大・工学資源, 2兵庫教育大)
○田村宣寿¹, 安倍雄大¹, 菊地良栄¹, 尾関 徹², 小川信明¹
- B-15 近赤外分光法を用いた毛髪の保湿力の測定 (1秋田大・大学院, 2秋田県農林水産技術センター総合食品研究所, 3秋田大・工学資源)
○竹山舞子¹, 熊谷昌則², 菊地良栄³, 小川信明³

座長 福本 倫久 (秋田大学・工学資源学部) 14:00~15:15

- B-16 可視光応答型光触媒酸化チタンナノ薄膜の開発と応用 (秋田工業高等専門学校)
○植澤裕史, 浅野清光
- B-17 アルカリ溶液中における Co 酸化物および Pt 酸化物薄膜の酸素還元特性 (1秋田大・大学院, 2秋田大・工学資源)
○中山潤一¹, 田口正美²
- B-18 光ファイバーを用いた金属薄膜の測定 (1東京工業高等専門学校, 2職業能力開発総合大学校, 3拓殖大)
○松井はづき¹, 菊地 章¹, 松本茂昭², 星野光男³
- B-19 STEM-EDS による BaTiO₃ 系コンデンサ材料の希土類置換サイト分析 (TDK(株))
○上田智子, 藤川佳則
- B-20 Cryo/FIB-SEM によるスラリーの直接観察 (TDK(株))
○城戸 修, 藤川佳則

特 別 講 演 (16:30~17:20)

講 師 吉 村 昇 氏 (秋田大学長)

演 題 今 秋田大学は何を目指すべきか
— 知のリーダーとしての役割を問う —

司 会 濱 田 文 男 氏 (日本素材物性学会会長)